

平成30年度の重点事項について

本宮市教育大綱（本宮市教育振興基本計画）においては、「つながる共育のまちもとみや」～夢・生きがいの創造と活力を共に育む教育を目指して～を基本理念とし、4つの基本目標を定め、教育行政の推進に取り組んでいる。平成30年度は、次の事項について重点的に取り組んでいきたい。

【重点事項】

1. 学力向上対策の推進について

平成29年4月に実施した「全国学力・学習状況調査」によると、本市の小学校の国語は、全国・県平均を上回っているが、小学校の算数と中学校の国語・数学は、全国・県平均を下回っている。このため、学力の向上の対策を進めていきたい。

◇読解力の育成

読書活動の推進（家族読書おすすめ100選の活用）

リーディングスキルテストを活用した指導方法の研究

◇チャレンジ学習奨励事業の推進

漢字検定、英語検定、算数・数学検定の受験の奨励

◇幼保、小・中連携した学力の向上

本宮市学力向上委員会で指導方法の研究協議や研修会の実施

2. コミュニティ・スクールの推進について

学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組む学校運営協議会制度の導入に向けた準備